

製品安全についての情報をお届けします。(第2・4火曜日発行)

N I T E (ナイト)[独立行政法人製品評価技術基盤機構]

製品安全センター



手帳やノートを可愛くデコレーションするぷっくりとした立体的なデコレーションシールが、小学生の間で交換アイテムとしてブームになっています。ブームの過熱による模倣品問題や保護者を巻き込んだ「交換レート」問題なども報じられているこのデコレーションシールですが、製品安全に目を向けると、お菓子に似た見た目や適度な厚み(2~3ミリ)があるため、兄弟姉妹のいる家庭では、年下の子(乳幼児(※1))が誤って飲み込む誤飲事故が最近報告されています。

そこで今回のPSマガジンでは、誤飲事故から乳幼児を守るための注意喚起をします。



デコレーションシール



デコレーションシールでスマートフォンケースを装飾している様子(イメージ)



※本資料中使用しているデコレーションシールは、実際の事故とは関係ありません。

※1 このPSマガジンでは、3歳未満のこどもを指しています。PSマガジンVOL.492(1月13日号)でも、3歳未満のこどもの事故をご紹介しますので併せてご確認ください。

<https://www.nite.go.jp/data/000160135.pdf>

項目一覧

1. 乳幼児の誤飲事故

2. 製品事故収集情報（2月22日～3月7日 受付116件）
3. リコール情報 1件
4. その他の製品安全情報
 - ・「NITE SAFE-Lite」のご案内
 - ・消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について
 - ・NITE公式Xアカウントのご案内

=====

1. 乳幼児の誤飲事故

=====

◆シール誤飲事故の現状

東京都が令和3年に行った就学前の乳幼児を持つ保護者 3,000 人を対象に実施されたヒヤリ・ハット調査（※2）によると、6割以上の保護者に誤飲などのヒヤリ・ハットの経験がありました。複数回答で 8,000 件以上のヒヤリ・ハットがあり、シール誤飲に関するものが約 580 件、このうち 3割弱が実際に誤飲してしまった事例になります。

※2 出典：東京都 令和3年報道発表資料

<https://www.spt.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2021/06/29/07.html>

【事例】

貼ってはがせるシールに食べ物のイラストが描いてあり、食いしん坊の娘が食べてしまいました。（1歳 女兒）



ポテト形のシールを
誤飲している様子
（イメージ）

ポテト形のシール

また、公益財団法人日本小児科学会の傷害速報（※3）にもシール誤飲の事故が報告されています。

【事例】

遊んでいてプラスチック製のシール（1.0×1.0cmの正方形）を飲み込みました。病院で全身麻酔をして喉頭部を広げ、シールを摘出しました。（7か月 女兒）



デコレーションシールで遊んでいる様子
(イメージ)

※3 出典：公益財団法人日本小児科学会の傷害速報

<https://www.jpeds.or.jp/modules/injuryalert/>

事例の出典：No.055 プラスチック製シールの誤飲による咽頭異物

<https://www.jpeds.or.jp/modules/injuryalert/index.php?did=66>

◆NITE に報告された乳幼児の誤飲事故

NITE には乳幼児のシール誤飲の事故は報告されていませんが、その他の誤飲事故としては高吸水性樹脂ボールの誤飲や、玩具に使われる磁石の誤飲、ボタン電池の誤飲などがあります。

【事例】

こどもが破損したおもちゃの部品を複数個誤飲し、負傷しました。(2021年 静岡県 2歳 女児 重傷)

→おもちゃの樹脂ケースが破損し、内部の円柱形のネオジム磁石が脱落して、こどもが誤飲したものと考えられます。このおもちゃは、ネオジム磁石が内蔵された樹脂製パズルで、対象年齢は3歳以上でした。

◆気を付けるポイント

●包装フィルムやシールがついている物や容器で遊ばせない

包装フィルムやシールは身近で子どもが手に取りやすく危険性が低いと思われがちですが、口に入れると窒息のおそれがあります。包装フィルムを子どもが誤って口にしないように、お菓子は必要に応じて包装を取ってから食べさせるなどの工夫をしましょう。

兄弟姉妹のいる家庭では、年上の子が遊んでいるデコレーションシールなど触っていないか、床などにデコレーションシールを落としていないか注意を払いましょう。

万が一誤飲して、声を出せない、苦しそうな呼吸、顔色が急に青くなるなど窒息が疑われる変化が現れた場合は、すぐに背中を叩く「背部こう打法」などの応急処置をして吐き出させましょう。それでも吐き出さない場合は直ちに119番通報しましょう。

背部こう打法



乳児では



幼児では

イラスト出典：小さいおもちゃの誤嚥・窒息事故に注意！
消費者庁 NewsRelease 2017.11.20

【背部こう打法】

乳児では、口の中に指を入れずに、片腕にうつ伏せに乗せ顔を支えて、頭を低くして、背中の真ん中を平手で何度も連続してたたきます。幼児では、立て膝で太ももがうつ伏せにした子のみぞおちを圧迫するようにして、頭を低くして、背中の真ん中を平手で何度も連続してたたきます。どちらも腹部臓器を傷付けないように、力加減に注意しましょう。

●乳幼児が誤飲しそうなものを与えない。放置しておかない

【誤飲しそうなもの見分け方】

3歳のこどもの口の直径はおよそ4cmで、ほぼトイレットペーパーの芯の直径と同じ大きさと言われています（※4）。トイレットペーパーの芯を容易に通過してしまうサイズの物は、すべてこどもが飲み込むリスクがあります。



4cm以下の物には特に注意が必要

※4 政府広報オンライン「赤ちゃんやこどもを誤飲・窒息事故から守る！万一のときの対処法は？」より。

<https://www.gov-online.go.jp/article/202408/entry-6450.html>

【注意するポイント】

- ・保護者や兄弟の持ち物まで視野を広げ、身の回りのすべての物には誤飲のおそれがあると考えましょう。
- ・遊ばせるおもちゃに、外せる小さな部品がついていないか気を付けましょう。また、おもちゃが破損して、外れた小さな部品や内部にあったネオジム磁石を誤飲した事故も報告されています。おもちゃは壊れていないか、こまめに点検しましょう。
- ・ボタン電池を使った製品のふたが外れ、乳幼児がボタン電池を誤飲する事故が報告されています。このような製品を乳幼児が手の届く場所には置かないようにしましょう。



おもちゃに外れる(外せる)小さな部品
はありませんか？ (イメージ)



乳幼児が製品から外れたボタン電池を
手にとる様子 (イメージ)

・濃縮液体洗剤を水溶性のフィルムで包んだパック型の洗剤も乳幼児が誤飲しないように
乳幼児が手の届く場所には置かないようにしましょう。



パック型の洗剤
イラスト出典
政府広報オンライン2024.9.6

・食品等の乾燥剤なども乳幼児が誤飲しやすいため、取り扱いには注意しましょう。

2. 製品事故収集情報



消費生活用製品の事故情報収集状況



(2月22日～3月7日 受付116件)

NITE に通知のあった事故情報から、件数の多い製品を掲載します。

製品名	(事故状況と件数)
1. 洗面化粧台	(破損など 11件)
1. モバイルバッテリー	(火災など 11件)
3. 電気ケトル (電気湯沸器)	(破損など 6件)
4. 電気温風器	(火災など 5件)
4. 照明器具	(火災など 5件)

洗面化粧台は全て同一メーカーのリコール事案(キャビネット落下)になります。

電気ケトル (電気湯沸器) の5件は同一メーカーのリコール事案(使用中にふたが飛ぶ)になります。

◇最新事故情報 (これまでの受付情報もご確認いただけます)

<https://www.nite.go.jp/jiko/jikojohou/information/index.html>

■事故情報の提供をお願いいたします。

事故の再発防止のため、有効に活用させていただきます。

<https://www.nite.go.jp/jiko/jikojohou/shushu/index.html>

3. リコール情報

- ◆株式会社シルバーバック（法人番号：5030001021905）
「玩具（砂絵）」2026年3月9日
【詳細】<https://www.silverback.co.jp/news/20260309/>

4. その他の製品安全情報

◆◆◇ 「NITE SAFE-Lite」のご案内 ◇◆◆

NITEは、より安心・安全な社会になることを目指して、製品安全に関する情報を発信しており、NITEのウェブサイト上で、製品事故の調査結果、リコール情報や誤使用に関する注意喚起などを提供しています。その中で、製品事故情報をどなたでも簡単にウェブ検索できるシステムとして、「NITE SAFE-Lite」というサービスを提供しています。

「NITE SAFE-Lite」は、サービス開始以来、多くの方にご活用いただいています。スマートフォンの小さな画面とタッチ操作に配慮したシンプルな操作性で、6万件にも及ぶ製品事故情報を専門用語（例えば「異音」）でなく普段お使いの言葉（例えば「ガラガラ」）で検索できます。

「NITE SAFE-Lite」で製品事故を検索すると、同じ現象の事故だけではなく、よく似た事故情報も表示されます。これにより、様々な視点から事故となる危険性やその場合の被害状況などが「見える化」され、事故の未然防止につながります。

【NITE SAFE-Lite】

<https://safe-lite.nite.go.jp/>

◆◆◇ 消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について ◇◆◆

消費者庁

消費者庁は、消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表しています。

03/19 15 件

https://www.caa.go.jp/notice/assets/consumer_safety_cms202_260319_01.pdf

03/17 14 件

https://www.caa.go.jp/notice/assets/consumer_safety_cms202_260317_01.pdf

03/13 26 件

https://www.caa.go.jp/notice/assets/consumer_safety_cms202_260313_01.pdf

03/10 20 件

https://www.caa.go.jp/notice/assets/consumer_safety_cms202_260310_01.pdf

◆◆◇ NITE 公式 X アカウントのご案内 ◇◆◆

NITE では、公式アカウントを開設しています。

X でも、シーズンに合わせて、皆様の生活の安全を守るためにどんどん発信していきますので、フォローやいいねをお待ちしております！

X アカウント→@NITE_JP

編集後記

関西万博の会場に展示されていた公式キャラクター「ミャクミャク」のモニュメントが、大阪府吹田市の 1970 年万博の跡地、万博記念公園に設置されているので見てきました。

久々の再会に感動です。青空の下、1970 年万博のシンボル「太陽の塔」と一緒に綺麗な写真が撮れました。「ミャクミャク」のモニュメントは今後、大阪府内の観光名所を巡回するそうですが、それもチャンスがあればまた見に行きたいです。

P S マガジン配信先の紹介など P S マガジンの普及にご協力をお願い致します。また、社内報や広報誌、回覧板などへの掲載も歓迎致します。

P S マガジンに関するお問い合わせ、「その他の製品安全情報」欄へ

掲載のご希望などがありましたら、以下のメールアドレスまでご連絡
ください。(ps●nite.go.jp) (●を@に変えて送信してください)

配信登録や解除、配信メールアドレスの変更は、下記HPからお願い
致します。(P S マガジンのバックナンバーも掲載しています)

<https://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/mailmagazin/index.html>

【編集・発行】 独立行政法人 製品評価技術基盤機構
製品安全センター 製品安全広報課
(法人番号 9011005001123)

<https://www.nite.go.jp/jiko/index.html>